

<p><b>2 “ふくしま新時代”を担う人材育成のための学校教育の充実</b></p>
<p>【重点施策の視点】</p> <p>国際化や情報化の進展は、今日、時代や社会の変化をもたらす基本的な潮流としてますますその度合いを強めてきているところである。このような動向に対応するため、県教育委員会としては、これまで、外国青年招致事業の拡充や現職教員の海外交流事業等の国際化に対応した施策事業を推進するとともに、平成元年三月に策定した「学校におけるコンピュータ等の教育的利用基本計画」に基づく教員研修の充実等を図る情報化に対応した施策事業の推進に努めてきたところである。今後においても、国際化・情報化の動きは、更に本格化していくことが予想されるところであり、現在の児童生徒は、将来の高度に国際化された社会や高度情報化社会に生きていくことが余儀なくされるだけでなく、そのような社会の発展と“ふくしま新時代”を担い、明るい未来社会を築いていかねばならない大切な存在である。したがって、これらの学校教育においては、国際化と情報化への対応を軸とした教育の</p>

**新 中学校・高等学校生徒の科学研究論文募集**

- (4) 修 情報化対応に係る教員研修
- (3) (2) (1) 初任者研修
- (2) 教員海外派遣事業
- (1) 教員海外派遣事業

**重点施策を具体化する事業**

- (4) 修 教員海外派遣事業
- (3) (2) (1) 初任者研修
- (2) 教員海外派遣事業
- (1) 教員海外派遣事業

<p><b>3 明るく心豊かな活力に満ちた社会をめざす文化・スポーツの振興</b></p>
<p>【重点施策の視点】</p> <p>今日における社会の成熟化の進展に伴い、県民の間においては、心の豊かさを求めるこれまでにない文化志向の高まりが見られるとともに、スポーツに対する県民の関心やニーズも多様化してきており、さらには、高齢化社会の進行とも相まって、生涯にわたり、日常生活の中でさまざまな文化活動やスポーツに親しみ、実践していくとする人々も増えてきているところである。このような文化・スポーツをめぐる人々の関心や意欲の高まりが、明日の“明るく心豊かな活力に満ちた社会”を形成する上で不可欠の原動力となることから、県民の文化・スポーツの振興を目指した施策の積極的な推進を図ることがこれらの教育行政の重要な課題になるところである。また、本県においては、平成七年に第五十回国民体育大会が開催されることから、開催に向けての諸準備はもとより、開催県にふさわしい成績を収められるよう競技力の向上を図るために各般の施策事業の推進も当面する課題の一つ</p>